



何歳から始めても遅くない 子どもとのコミュニケーションを再点検

4月から新しい環境を迎えるこの時期に、子どもとの接し方について一度考えてみませんか？



なごや子ども応援委員会

子育てをしているとこんなことはありませんか？



保護者の皆さん

その接し方、本当に大丈夫？何が問題か原因を考えてみよう

ちょっと待って！
解決してる？

原因1 保護者の言い方が厳しすぎる・怒鳴る

再点検 怒りをコントロールし
お互いが気持ちを話せる状況を作ろう

- 6秒我慢してみる
- その場を離れる



保護者であるあなた自身に余裕がないのなら…あなた自身を労わろう。
あなた自身を大事にすることも大切!!

リラックス



どうして怒鳴ってはダメなの？

子どもの心を傷つけるからです。こうした行為などをマルトリートメント*といい、それにより子どもの脳に萎縮・変形が起こることが分かっています。

*マルトリートメントとは…「保護者自身が脅威になる」「保護者同士の激しい対立を見せる」など大人から子どもに対する避けるべき全ての関わりを言います。

原因2 保護者が子どもの気持ちをくみ取ろうとしていない

再点検 子どもの気持ちを想像し、普段から声を掛けよう



子ども自身が保護者に見守られていると感じることが大切です

原因3 ルールがない・保護者がルールを強制する

再点検 子どもと一緒にルールを考えよう



守れたら、守れたことを認め、「守れたじゃん」「すごいね！」など声を掛けましょう

他にも原因はさまざまですが、子どもと接するときは、いつもこれが大事!

合言葉は愛着 あいちゃく

- あたり前の行動を認めよう
- いっしょに過ごそう
- ちゃんと顔を見て話そう
- くらべなくても大丈夫

“あいちゃく”コミュニケーションにより、
安心できる環境で育った子どもは
自己肯定感が高く、困難を乗り越えられる大人に

萎縮・変形した脳も回復することが示されている

失敗しても…



またがんばれば
いいよね。
いい勉強になった!

嫌なことがあっても…



たまたまうまくいかなかっただけ
次はがんばろう!

子どもとの接し方に迷ったら…、子どもや保護者自身が困っていたら…

各市立幼稚園・小・中・特別支援・高等学校では、なごや子ども応援委員会のスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなど専門家に相談できます。在学中の市立学校にご連絡ください。また、市内在住の方はハートフレンドなごや ☎052-683-8222に相談することができます。



なごや子ども応援委員会

困ったことがあったら何でも相談してね